

中国5県休眠預金等活用コンソーシアム

第6回 運営委員会 議事録

(1) 日時

2020年6月1日(月) 17時~19時

(2) 会場

Teams オンライン会議

(3) 参加者

① 運営委員

とっとり県民活動活性化センター	毛利葉
ふるさと島根定住財団	森山忍
岡山NPOセンター	石原達也
ひろしまNPOセンター	松原裕樹
やまぐち県民ネット21	伊藤彰

② 事務局

岡山NPOセンター	北内はるか
ひろしまNPOセンター	松村渉
	山本祐二
	増田勇希

(4) 議題

① コロナ対応緊急支援助成に対するコンソーシアムの方針について

通常枠との比較を行い、コロナ対応緊急支援助成の特徴を確認した。
各県の状況共有を行った。

	鳥取	島根	岡山	広島	山口
概況	コンソとして コロナ枠提案 を希望	休 眠 以 外 の NPO 支 援 助 成 が 実 施 さ れ る 見 込 み	コンソとして コロナ枠が望 ましいが、他資 金分配団体候 補との兼ね合 い、テーマや助 成金額などに ついては検討 中	コンソとして コロナ枠提案 を希望、コンソ 提案をしない 場合は単独提 案も検討	コンソとして コロナ枠提案 を希望、コンソ 提案をしない 場合は単独提 案も検討
テーマ	ある程度組織 基盤のある団 体をイメージ、 子どもの居場 所づくりなど		・外国人、医療 者などへの差 別撤廃 ・健康 状態の改善、運 動不足などの 解消 ・子ども の体験不足の 解消	外国人労働者 支援	生活困窮のこ どもや若者(の 家庭)支援
助成額の規模	10 万円～100 万	100 万円（組織 基盤強化に 50 万円、新規事業 なら追加で 100 万円）	100 万	100～500 万円	
採択件数	多くて 10			4～6 団体程度	

全体として、コンソーシアムでの提案を第一に考えることとした

各県で事業計画書（特にⅢ. 申請事業）を作成し、次回会議（6月8日）に協議を行って、コンソーシアムとしての提案要件としてまとめることとした

まとめた提案要件について確認を行い、コンソとしての提案の有無を決定することとした

■議論の要点

（背景・補足情報等）

中央募金会や ETIC、全国コミュニティ財団協会等においてもコロナ枠の検討がされているようだが、詳細についてはまだわからない

いずれもの団体も、自分たちの手が届かないところを地方のセンターなどが手を上げてくれると助かると思っている

子ども食堂といった子ども関係の助成金は多い

(方針案)

通常枠との住み分けなども踏まえると助成金や行政支援などが手厚いテーマ、分野以外の方が良いのではないか

■懸念点

伴走支援をどの程度まで求められるのか

実行団体のガバナンス（そろえる規定類）についてどこ程度まで求められるのか

■事務局案

コンソとして提案を行う

テーマ・分野については、中国地方である程度に絞って実施

絞ったテーマ・分野の中から各県の実状に合わせて実施する

複数テーマ・分野を実施してもよい

1テーマ・分野だけでもよい

今回は見送っても良い

テーマ候補

(各県事前アンケートより)

支援の手が届かない外国人労働者や日系人

外国人・医療従事者への差別撤廃

健康状態の改善、運動不足などの解消

子どもの体験不足の解消

子どもの居場所づくり

生活困窮のこどもや若者(の家庭)支援

② その他

6月8日(月)11時より、Teamsにて運営員会を開催し、コロナ枠応募についての結論を出すこととした。

(5) 資料等


資料1 休眠 2020 通常枠とコロナ枠の比較表

以上で議事のすべてを終了し、19:00 に閉会した。

以上の議決を明確にするために本議事録を作成し、運営委員がこれに押印する。

2020年6月1日

中国5県休眠預金等活用コンソーシアム

運営委員長 松原裕樹 

運営委員 毛利葉 

運営委員 森山忍 

運営委員 石原達也 

運営委員 伊藤彰 